

散薬調剤のヒューマンエラーを減少 医療過誤を未然に防止します

散薬の調剤作業中に起こるかもしれない人的ミス。その可能性を徹底解析したシステムと操作性、チェック機能により、調剤過誤を未然に防ぎます。「調剤システムコントローラー」や「メディコムダイレクト接続ソフト」との連携で、処方入力を二度打ちする手間がありません。薬剤充填時には、容器に付けられたJANコードと薬剤瓶のバーコードをスキャナー照合し、ヒヤリハットやミスを見逃しません。

薬剤瓶の確認



計量値の確認



散薬監査システム

調剤業務

充填業務

管理業務

終了

point 1 薬品マスタを自動ダウンロード 処方入力是一次だけ

薬品マスタを自動的にダウンロードできるので、処方入力の二度打ちは不要です。新薬採用もスムーズにできます。

point 2 調剤室の場所を取らない コンパクト設計

液晶タッチパネルモニターの採用で、キーボードや制御用パソコンを置くための余分なスペースがいりません。

point 3 薬剤瓶への充填時も安心 バーコード照合でミス防止

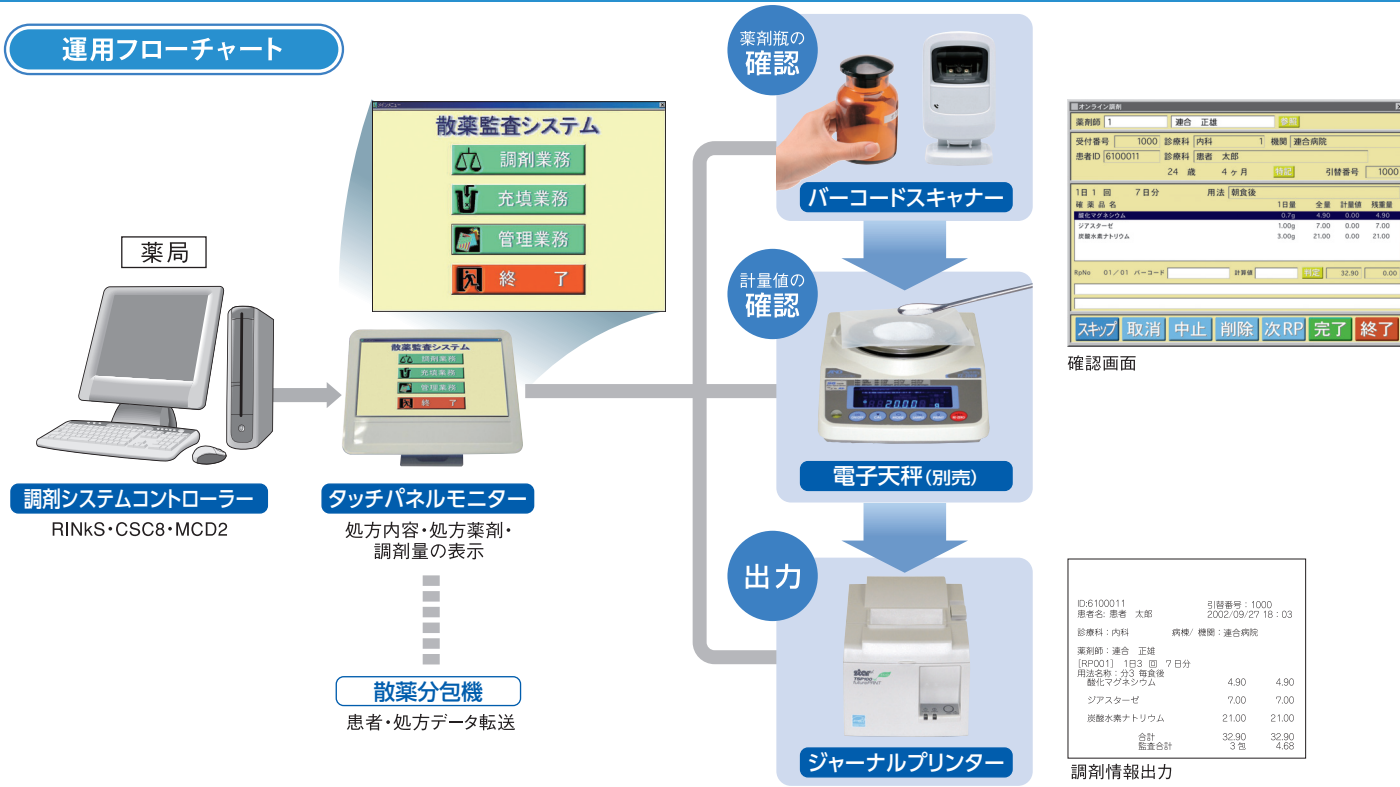
薬剤瓶への充填時には、容器(箱)に付けられたJANコードと薬剤瓶のバーコードをスキャナー機能で照合できます。

point 4 散薬分包機との接続機能を標準装備 スムーズなデータ送信

散薬分包機との接続機能を標準装備しているので、患者データや処方データを直接送信できます。

※散薬分包機メーカーによっては、別途費用が必要な場合もあります。

運用フローチャート



薄型のコンパクト設計

タッチパネルモニター

パソコンを内蔵したモニター。タッチパネルのため、キーボードを置く必要なく調剤台が広く使える設計です。



薬剤瓶をかざしてチェック

バーコードスキャナー

バーコードで、調剤に必要な薬剤瓶の確認、充填する薬剤瓶、充填薬剤などの確認ができます。



調剤情報の出力

ジャーナルプリンター

散薬調剤の監査内容を、処方ごとに出力します。監査や検薬時に威力を発揮するジャーナルです。

別売



◎電子天秤

調剤に必要な薬剤を計量します。その情報はモニターに送信されます。すでに使用されている電子天秤の場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

仕様

品名	内容	外形寸法	本体重量	使用電源	温度範囲
タッチパネルモニター	タッチパネル10.4インチTFTカラー-LCD搭載PC	幅205mm×奥行27mm×高さ152mm	約1.30Kg(バッテリー含)	単相100V~240V	0℃~35℃
ジャーナルプリンター	サーマルプリンター 用紙幅80mmオートカッター付	幅142mm×奥行204mm×高さ132mm	約1.72Kg	単相100V±10%	5℃~45℃
バーコードスキャナー	可視光半導体レーザー式 1500スキャン/秒 各種バーコード対応	幅82.1mm×奥行80mm×高さ140mm	約269g	単相100V±10%	0℃~40℃

別売

品名	内容	外形寸法	本体重量	使用電源	温度範囲
電子天秤(FZ-300iR)	レンジ(320g/0.01g)自己補正機能付(分銅内蔵型) 国家検定付 RS-232C 出力ボードおよび接続ケーブルが必要	幅193mm×奥行262.5mm×高さ84.5mm	約3.0Kg	単相100V+10%~15%	10℃~30℃

●お問い合わせは

PHC株式会社
バイオメディカ事業部
 〒105-8433
 東京都港区西新橋2丁目38番5号

薬局システム営業所 TEL 03-5408-7276 FAX 03-5408-0874
 薬局システム営業所(中部) TEL 052-551-0822 FAX 052-551-3490
 薬局システム営業所(近畿) TEL 06-6136-1419 FAX 06-6136-1449
 薬局システム営業所(九州) TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

このカタログの記載内容は
 2018年6月現在のものです。

1207 C 5730